

サービスパーツの需要予測ソリューション ～補充予測からラストバイまで～

現状、課題など

故障の修理や、定期点検時の交換用のサービスパーツの在庫管理は難しい。

- 欠品すると製品が稼働停止。製品ユーザへの影響が大きいので欠品を防ぐため在庫過多になりがち。
- 部品の生産が終了すると、それ以降の修理・交換用に保守部品をまとめて調達し在庫する必要がある。
(ラストバイ、ファイナルバイ、まとめ発注などと呼ばれている問題)
- 需要予測が難しい。特に間欠需要品の予測や、ラストバイのための長期需要予測は難しい。

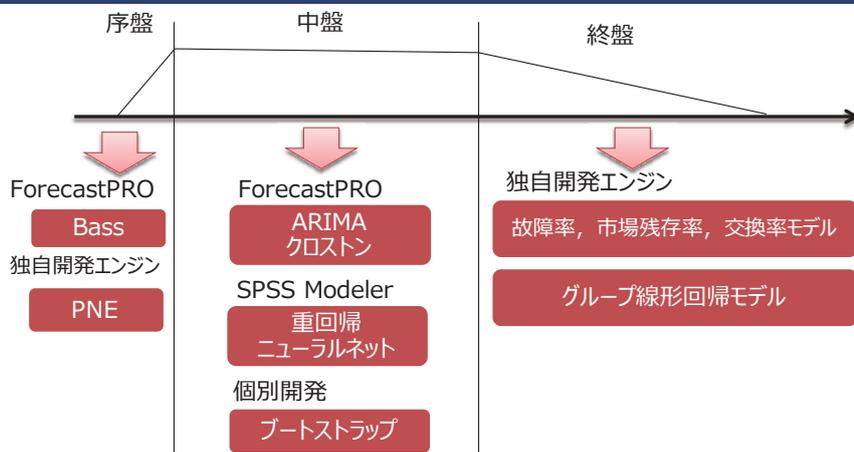


- ✓ 需要特性にあわせた予測モデルを適切に組み合わせることで需要予測を実現します。
- ✓ ラストバイのための長期需要予測を独自開発エンジンで実現します。
- ✓ 日立認定データ・アナリティクス・マイスターをはじめ、データサイエンティスト、データエンジニア、システムエンジニアがタッグを組んだ充実した体制で、最適な予測モデルの選択、パラメータチューニングを実施、最適なパッケージの組み合わせでの需要予測ソリューションをご提供します。

お客様、市場など

- 家電(エアコン, 冷蔵庫, 洗濯機, 液晶テレビなど)のサービスパーツの需要予測
- 自動車, 建設機械, 製造装置などのサービスパーツの需要予測
- その他, メーカー, メンテナンス業での, サービスパーツの在庫管理のための需要予測

ソリューションの特徴



✓ ラifecycleの各段階と需要特性に合わせた予測モデルの組み合わせで予測

【サービスパーツに特化した予測エンジン】 (独自開発)

- 製品の市場残存率, 故障率, 故障発生時に修理する率を推定して予測するモデル
- 類似部品の実績を組合わせて経験分布モデルを構成し, 線形回帰により予測するモデル



【在庫管理】

- 予測結果にもとづく補充発注管理, ラストバイ発注量の決定

【予測結果の分析】

- Cognos Analyticsによる予測結果の分析, 精度管理

【レポートング】

- 定期的な予測結果レポートの自動生成

✓ ラストバイ (ファイナルバイ) のための長期需要予測を実現

✓ 予測結果の活用